

令和5年度 環境中のダイオキシン類の調査結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第26条に基づき、令和5年度に奈良市が実施した環境中の大気、水質、土壌等のダイオキシン類の調査結果は、次のとおりです。

単位：大気 pg-TEQ/m³ 水質 pg-TEQ/L 底質 pg-TEQ/g 土壌 pg-TEQ/g				
環 境 媒 体	地 点 数	平 均 値	濃 度 範 囲	環 境 基 準
大 気 (一般環境)	2	0.010	0.0093 ~ 0.011	0.6
公共用水域水質 (河 川)	2	0.22	0.13 ~ 0.31	1
公共用水域底質 (河 川)	2	0.52	0.30 ~ 0.74	150
地 下 水 質	2	0.071	0.067 ~ 0.075	1
土 壌 (一般環境)	1	0.14	—	1,000

環境中の大気、公共用水域水質、公共用水域底質、地下水質、土壌のダイオキシン類について、市内9地点で調査を実施した。
 その結果、大気、公共用水域水質、公共用水域底質、地下水質、土壌の全地点において環境基準を達成していた。

測定方法

大気

「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」

(平成20年3月環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室、大気環境課)

公共用水域水質及び地下水質

JIS K 0312

(工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法)

公共用水域底質

「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」

(平成21年3月環境省 水・大気環境局水環境課)

土壌

「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」

(平成21年3月環境省 水・大気環境局土壌環境課)

用語解説

- ・ダイオキシン類
ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン (PCDD)、ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF) 及びコプラナーポリ塩化ビフェニル (コプラナーPCB) の総称
- ・pg (ピコグラム)
g (グラム) の 1 兆分の 1 の重量を表す単位
- ・TEQ (毒性等量)
ダイオキシン類の実測濃度にTEF (ダイオキシン類の異性体の中で最も毒性の強い 2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン (2, 3, 7, 8-TCDD) の毒性を 1 としたときの他の異性体の相対的な毒性) を乗じて合計したもの

【参考】

全国における環境中のダイオキシン類濃度の状況
令和5年度ダイオキシン類に係る環境調査結果 (令和7年3月環境省)

単位 : 大気 pg-TEQ/m³
水質 pg-TEQ/L
底質 pg-TEQ/g
土壌 pg-TEQ/g

環 境 媒 体	地 点 数	平 均 値	濃 度 範 囲	環 境 基 準
大 気 (一般環境)	521	0.013	0.0025 ~ 0.13	0.6
公共用水域水質 (河 川)	1,304	0.18	0.0081 ~ 2.9	1
公共用水域底質 (河 川)	1,078	5.6	0.0092 ~ 410	150
地 下 水 質	456	0.044	0.00052 ~ 0.94	1
土 壌 (一般環境)	683	2.6	0 ~ 140	1,000

ダイオキシン類（大気）調査結果（令和5年度）

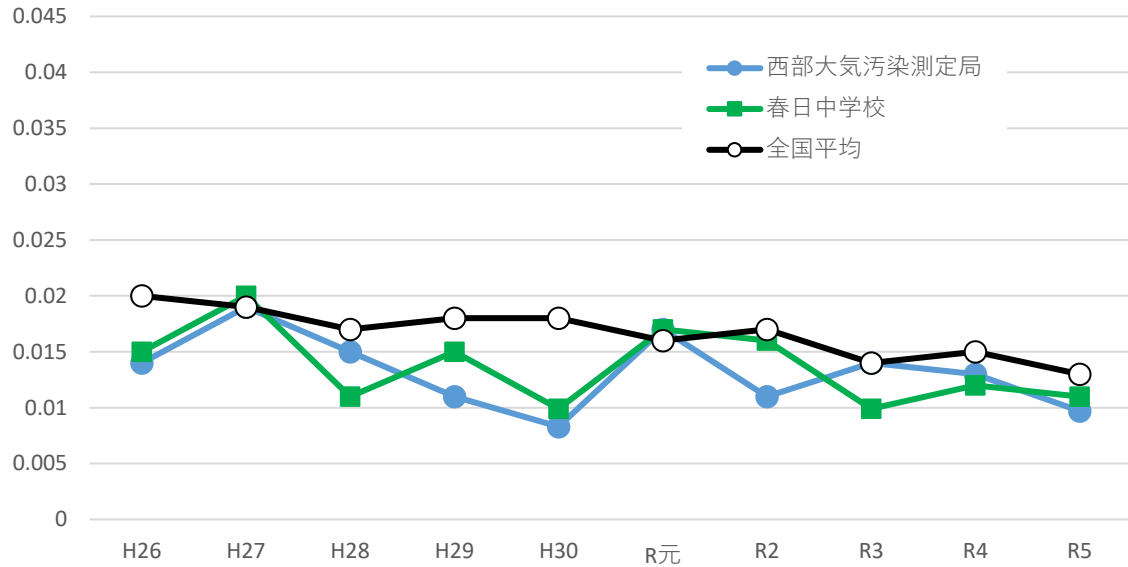
（単位：pg-TEQ/m³）

調査地点	調査月	9月	2月	平均値	環境基準
西部大気汚染測定局 （百楽園四丁目）		0.0093	0.010	0.0097	0.6
奈良市立春日中学校 （西木辻町）		0.011	0.011	0.011	

<大気経年変化>

ダイオキシン類測定結果 経年変化

【pg-TEQ/m³】



ダイオキシン類（公共用水域（水質・底質））調査結果（令和5年度）

〔単位：水質 pg-TEQ/L
底質 pg-TEQ/g〕

調査地点	調査月	水質 （環境基準：1）	底質 （環境基準：150）
大和川水系（秋篠川） 秋篠川流末（七条東町）	11月	0.31	0.30
淀川水系（白砂川） 白砂川流末（広岡町）	11月	0.13	0.74

ダイオキシン類（地下水質）調査結果（令和5年度）

（単位：pg-TEQ/L）

調査地点	調査月	調査結果	環境基準
東鳴川町	11月	0.075	1
西九条町	11月	0.067	

ダイオキシン類（土壌）調査結果（令和5年度）

（単位：pg-TEQ/g）

調査地点	調査月	調査結果	環境基準
西大寺野神町（伏見中学校）	11月	0.14	1,000